

平成26年度事務事業評価シート		該当事業(評価対象外事業は基本情報のみ記載)		
		一般事務	公共建設事業	評価対象外事業
事務事業名	中山農業総合センター管理運営事業			
予算科目	6款 1項 6目			
総合計画での位置付け	産業の振興～もりもり元気なしごとづくり～ 農業の振興			
所管課情報	担当課:	農林水産課	電話番号(内線):	579
記入者情報	所属長:	亀岡 泰三	担当責任者:	福積 和富
事業の性格	法定事務			
実施期間	【開始年度】平成 18 年度 【開始年度】設定なし			
事業の対象	市民			
根拠法令等	伊予市なかやま農業総合センター条例・同施行規則			
事業の目的	農業者等の研修、地域住民の集会及び交流の場を設け、地域農業の発展と生活文化の向上並びに、福祉増進を図るため施設の管理運営を行う。			
事業の内容	○施設使用申請受付及び許可書交付業務 ○施設使用料納付書発行业務 ○宿・日直、清掃業務。施設設備維持管理業務			
改善策の具体的な取り組み(当初)	耐震診断の結果が示されたことにより、耐震改修の検討および大規模改修等の検討を行う。			
改善策の具体的な取り組み	定期的な点検、計画的な修繕の実施			

事業費及び財源内訳					
項目		25年度決算	26年度予算	9月末の執行状況	26年度決算
事業費	直接事業費	9,963	11,146	3,759	10,590
	人件費	1,220	1,193	1,193	1,193
	合計	0	12,339	4,952	11,783
人件費内訳	人工数	0.15	0.15	0.15	0.15
	人件費単価	8,135	7,954	7,954	7,954
	補助事業人件費	0	0	0	0
	人件費	1,220	1,193	1,193	1,193
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	191	300	150	243
	一般財源	10,992	12,039	4,802	11,540

事業活動の実績(活動指標)					
項目	単位	25年度実績	26年度予定	9月末の実績	26年度実績
施設使用状況	回	510	600	190	365

向こう5年間の直接事業費の推移						
年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	5年間の実績
	12,000	24,000	224,000	12,000	12,000	284,000

成果指標				
成果指標	施設有効利用と、施設維持管理の強化を図る。			
指標設定の考え方	使用者のニーズに応えるため、安全で快適な施設管理運営を図ると共に、経費削減に努める。			
区分年度	25年度	26年度	27年度	
目標	600	600	600	0
実績	510	395	0	0

自己評価				
自己評価 (担当責任者)	妥当性	目的の妥当性	3	C
		市民ニーズへの対応	3	
		市の関与の妥当性	3	
	有効性	事業の効果	3	C
		成果向上の可能性	3	
		施策への貢献度	3	
	効率性	手段の最適性	3	C
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	3	
課題認識	施設及び設備の老朽化が激しく、耐震改修・大規模改修等の検討が必要			

一次評価				
一次評価 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	3	C
		市民ニーズへの対応	3	
		市の関与の妥当性	3	
	有効性	事業の効果	3	C
		成果向上の可能性	3	
		施策への貢献度	3	
	効率性	手段の最適性	3	C
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	3	
課題認識	当施設は、昭和53年度国の補助事業で建設され、築37年が経過し空調設備等の各設備の老朽化により、故障による施設利用が余儀なくされる場合がある。また、平成25年に耐震診断を実施しており、診断結果から耐震改修が必要となっており、今後、耐震改修、設備の更新等大規模改修に向けた検討が必要になっている。			

二次評価	
二次評価 (所属部長)	一次評価結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。
意見、課題	耐震改修事業や設備更新事業に多額の事業費が見込まれることから、財政部署と綿密な協議を行い、事業の具現化に向け対応を図る必要がある。

行政評価委員会の答申

外部評価
(行政評価委員会)

経営者会議の最終判断

事業の方向性

下記の点を見直しの上、継続する。

意見、課題

二次評価の内容を踏まえ見直すこと。